

つながる未来。

つなごう、カ

【にぎわい・産業 / 交流・オリパラ】

都内有数の商業地域であり、
産業・観光ともに輝きを増している品川区。
まちの元気、人の元気が自慢です。
にぎわいと発展につながる施策を紹介します。

だれもが輝くにぎわい都市



都市型観光の推進

2017(平成29)年には、サンリオのシナモロールが、しながわ観光大使に就任し、品川区の都市型観光のシンボルとして活躍しています。



町会・自治会を支援

23区初の町会および自治会の活動活性化の推進に関する条例を制定し、活動を支援しています。外国人観光客をおもてなしするための取り組み「英語少し通じます町会・自治会」も実施中です。

品川産業支援交流施設「SHIP」

区内に集積する企業同士が相互に連携、交流、情報交換できる拠点として2015(平成27)年に開設しました。



品川区3競技応援
キャラクター

ホッケー
応援キャラクター
シナカモン



【区内開催競技】ホッケー



ビーチバレーボール
応援キャラクター
ビーチチュウ



【区内開催競技】ビーチバレーボール



ブラインドサッカー
応援キャラクター
やたたま



【区応援競技】ブラインドサッカー

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて

東京2020大会に向けて、区内開催競技のホッケー、ビーチバレーボール、応援競技のブラインドサッカーに関するイベントや様々な機運醸成事業を実施。2016(平成28)年には3競技応援キャラクターも誕生しました。八潮北公園には、新たに正式競技になったスケートボード場もオープン。

みんなで

「わ!」になる!

人とまちとつながる ゲストハウス品川宿

宿場町だったこの地に宿がないことに気付き、ゲストハウスを思いつきました。この地でやることで、何かの意味が生まれ、発信できるはずです。

ただのゲストハウスではなく、ここで人とつながり、まちとつながってほしい、そんな思いから「まち修行」と「ゲストハウス修行」からなるプレーヤーの育成も行っています。ゲストハウスはあまたとあれど、コミュニケーターとして機能しているところは多くはないです。

結果として思いのある若者が集まってくれるようになり、外から見た品川の価値・魅力が逆輸入的に見えるようになったことも財産です。



ゲストハウス品川宿
代表

渡邊 崇志 さん

〒114 北品川1-22-16

☎ 03-6712-9440



つながる未来。

つなごう、笑顔

【子育て・教育 / 健康・福祉】

子育てしやすいまち品川。子育てしたいと思うまち品川。
公教育の先進自治体として、常に新しいことに挑戦し続けています。
子どもはもちろん、すべての区民の笑顔がつながるような、
品川区の施策をピックアップします。



撮影協力: 義務教育学校 豊葉の杜学園 ALT(外国人英語講師)による1年生の「英語科」

未来を創る 子育て・教育都市



1年生と9年生の
交流給食

品川教育ルネサンス

英語科や市民科を核とした9年間の一貫教育、品川コミュニティ・スクールによる地域とともにある学校づくりなど、先進的な取り組みをしています。



ICTを活用した授業
(写真はオンライン英会話の授業)



すまいるスクール

学校施設を活用した全児童放課後等対策事業。地域の方が講師を務めるスポーツや伝統文化の体験など、学びと遊びを通じて、子どもたちの成長を育んでいます。

しながわネウボラ ネットワーク

妊娠・出産・育児の切れ目のない支援の仕組みを整備しています。



みんなで築く 健康・福祉都市

高齢者多世代交流 支援施設 「ゆうゆうプラザ」

高齢者利用を主として多世代の利用・交流を推進する、地域に開かれた施設です。



アール・ブリュット展

フランス語で「(生)の芸術」を意味するアール・ブリュット。独自の発想と方法で制作された作品の紹介を通し、障害のある方などへの理解や多様性を大切にす地域づくりを進める取り組みです。

認知症対策
普及啓発
キャラクター
くるみちゃん



認知症対策プロジェクト 「くるみぷらん」

認知症になっても安心して暮らし続けられるまちをめざして、行方不明者の早期発見のしくみづくり・運用や家族・本人への支援などを行っています。

みんなで 「わ!」になる!

自由に遊べる しながわ子ども冒険ひろば

泥んこになったり、水遊びをしたり、木に登ったり、火起こし体験をしたり…。外で思いっきり遊ぶことができます。

子どもたちが自分の能力で回避できない危険(ハザード)は私たちが排除し、高いところに登ってみる、飛び降りてみるといった「やってみたい危険(リスク)」は、本人の意志を尊重し、できるだけ見守るようにしています。

子どもたちは、ここで自由と自己責任の大切さを学ぶことができます。子どもたちの遊び方のわんぱく度が進化していく様子が、とても面白いですよ。



しながわ子ども冒険ひろば
プレイワーカー
金井 豊明 さん

📍 勝島3-2-2
(しながわ区民公園)
☎ 070-1486-0165



つながる未来。

つなごう、毎日

【環境 / 安全・安心】

いざというときに大切なのは、普段からの備えと人と人のつながりです。

品川区ならではの地域コミュニティの力を活かしながら、

安全で安心、そして水と緑ゆたかなまちを

守るために取り組んでいます。



撮影協力:しながわ中央公園で実施された「品川区・第二消防方面合同水防訓練」

次代につなぐ環境都市



子どものアイデアを活かした公園づくり

子どもの自由な発想を取り入れた公園を作ろうと、区内小学生を対象に「公園づくりワークショップ」を行い、アイデアを公園づくりに活かしています。



ごみの各戸収集

ごみ・資源の分別意識の向上などを目的に、2005(平成17)年から区内全域で実施しています。



しながわECOフェスティバル

環境について楽しみながら考え、行動に移し、活動の輪を広げるイベント。毎年5月に開催し、3万人以上が来場します。

暮らしを守る安全・安心都市



防災課キャラクター
ジージョくん



しながわ防災体験館

2016(平成28)年、体験型の防災普及施設として区役所防災センター2階にオープン。初期消火体験では、スタンバイや屋内消火栓で実際に放水することができます。

区内小学生に「まもるっち」配付

緊急通報時には、生活安全サポート隊や近くの協力者たちが子どもたちの安全確認にかけつけます。



防災マスコット
しなぼう



ヘリポート機能を持つ 防災拠点の整備

しながわ中央公園は、災害時にヘリポートや仮設住宅の建設予定地として活用できます。

みんなで
「わ!」になる!

私たちの力を
地域で活かしたい
大崎高校防災部

主な活動は地域の防災活動のお手伝い。
月に1~2回、AEDの使い方や
胸骨圧迫の方法等を地域の方に教えます。

消防団員として地域のために奮闘する父から勧められたのを機に入部しました。毎春、部活紹介をするのですが、ユニフォームで登場すると、新入生から「おおー!」と驚きの声があがります。

現在、部員は23名。和気あいあいとした雰囲気楽しく活動していますが、大事な場面では気持ちを切り替え、いざという時に迅速に行動できる部になりたいですね。

私は今年で引退なので、学んだことを後輩にしっかり伝えていきたいです。



東京都立大崎高等学校
防災部部长(2018年度)
市川 三起さん

